

北陸大学の研究に協力！

リハビリテーションではこころとからだ、日常生活活動、社会参加などを包摂した生活機能全般に介入することが重要と言われております。通所リハビリでは、7月から北陸大学の研究協力機関として、要支援・要介護高齢者の生活機能を「多面的に評価する」という内容の研究に協力しています。

多面的な評価で健康を総合サポート！

以下の各要素からご利用者様を多面的に評価し、それぞれの項目にどのような関係性があるかを調べています。

- ・基本情報
- ・身体機能(SPPB)
- ・家族や友人の支援(ソーシャルサポート尺度)
- ・認知機能(MMSE)
- ・生活の質(EQ-5D-5L)
- ・精神心理状態(GDS-5)

活動量計で「見える化」する日常の活動！

活動量計を使った身体活動量の測定も行っています。活動量計とは、腰に装着する小型の計測機器で、利用者様の日常的な活動を記録します。このデータをもとに、ご利用者様へのフィードバックを行っております。

田中外科通所リハでは、田中外科のホームページ上でも通所リハでの出来事をブログにて随時発信しています！



ご利用者様の相談・ご質問はこちらまで!!

田中外科通所リハビリテーション

Tel : 072-805-3553

★無料体験も随時ご案内しております！



医療法人 田中外科
通所リハビリテーション

編集者：武田 発行責任者：藤井